

【青少年健全育成関連施策】

平成 3 1 年度事務事業評価表（改革版）

目 次

「心のケアの充実」

・問題行動対策事業	・・・	1
・いじめ・不登校対策事業	・・・	3
・「心の教室」相談事業	・・・	5
・スクールカウンセラー事業	・・・	6
・スクールソーシャルワーカー事業	・・・	7

「青少年健全育成活動の充実」

・子ども会育成事業	・・・	9
・成人式開催事業	・・・	13
・発明教室開設事業	・・・	14
・青少年のための市民会議補助金	・・・	16
・青少年キャンプ村事業	・・・	18
・青少年文化賞顕彰事業	・・・	21

事業名：問題行動対策事業

教育支援課 主査（教育支援）

政策	06 子育て・教育		戦略				
取組の 基本方針	02 子どもの教育の充実		プロジェクト				
			プログラム				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金

事務事業の目的と成果							
対象（誰、何に対して事業を行うのか）							
・児童生徒、保護者及び教育関係者							
手段（事務事業の内容、やり方）							
<ul style="list-style-type: none"> ・専任指導員、少年育成委員を配置し巡回街頭指導等を行う。 ・小・中・高の生徒指導担当教員や市の子育て支援課、警察などで構成する江別市指導連絡会などにより関係機関の連携を図る。 							
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
・児童生徒による問題行動が発生しなくなる。							

指標・事業費の推移							
	区分	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算	
対象指標 1	小中学校児童生徒数	人	8,811	8,726	8,606	8,570	
対象指標 2							
活動指標 1	巡回街頭指導実施回数	回	450	444	440	384	
活動指標 2	関係機関連携会議開催回数	回	17	17	17	17	
成果指標 1	補導された小中学校児童生徒数	人	43	54	43	54	
成果指標 2							
事業費 (A)		千円	5,041	5,125	5,212	4,834	
正職員人件費 (B)		千円	5,753	5,714	5,792	5,831	
総事業費 (A+B)		千円	10,794	10,839	11,004	10,665	

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
31年度	巡回街頭指導の実施 祭典巡回指導の実施 江別市指導連絡会の開催	専任指導員報酬：3,939千円 少年育成委員報酬：554千円

改革案（2月時点）		改革方向性（コスト）		
31年度への改善方向性		減少	維持	増加
維持				
見直し				
新規				
休止				
廃止				
その他				

平成31年度 校外生活のきまり

保護者の皆様へ

- 1 児童生徒の校外生活について、健全育成という観点で、行動など注意深く見守りください。また、社会生活のマナーなどについても大人自ら手本を示してください。
- 2 市内の各小中学校では、地域や学校の行事等に応じ、細かなきまり等が提示されることもありますので確認の上ご指導ください。

外出について

- 1 出かけるときは、行き先、目的、帰る時刻を家の人に告げてから外出する。
- 2 外出時刻は、

月	小学生	中学生
4～9月	午後6時まで	午後7時まで
10月	午後6時半まで	午後6時半まで
11～2月	午後5時まで	午後6時まで
3月	午後6時半まで	午後6時半まで

- ※ 保護者と一緒のときは、保護者の判断による。尚、学校独自の取り決めもあるので、その際は、学校の「きまり」を守る。
- 3 服装・身だしなみは、小中学生らしさを心がける。
 - 4 登下校の途中で、買い物や飲食はしない。
 - 5 ゲーム場やゲームコーナー、ボウリング場、カラオケボックス、インターネットカフェは、保護者など大人と一緒になければ利用できない。
 - 映画には、3年生以下は、必ず保護者など大人と一緒に行く。4年生以上が外出時刻を超える時は、保護者など大人と一緒に行く。
 - 6 友達を泊めたり、友達の家泊まりしない。

遊びについて

- 1 危険な場所(工事現場、線路、河川など)へ近づかない。また、危険な遊び(花火の愛造、火遊び、人や動物を標的にするエアガン等の遊具)はしない。
- 2 花火は、時間、場所、安全を考えて近所に迷惑をかけるないように、保護者など大人と一緒に行う。
- 3 魚つりに行くときは、保護者など大人と一緒に行く。

交通安全について

- 1 道路では遊ばない。
また、信号を守り、常に車や左右の道路状況に注意するなど安全確認をする。
- 2 自転車の利用については、歩行者や車に迷惑をかけるないように交通ルールやマナーを守る。
自転車に乗る時は、ヘルメットをかぶるなど安全には十分に気を付けるとともに、道路を横断する場合には、必ず左右を確認してから安全に渡る。



その他

- 1 不審者に十分注意し、何かあった場合は、近くの大人や子ども110番の家などに助けを求め、すぐ警察や学校へ通報する。
- 2 市民体育館などの公共施設を使うときは、ルールやマナーをしっかりと守って利用する。
- 3 大型店や商店への出入りは、用事のあるときだけにし、むやみに立ち入らない。
○ 万引きは犯罪であり、絶対しない。
○ お客さんに迷惑となる行動はしない。
- 4 インターネット等を利用する場合は、フィルタリングをかけるなど家庭のルールを決めて利用する。

えべつスマート4 RULES (ルール)

※江別市内小・中学生のスマホ・ネット等の利用に関する共通ルール

- 〈ルール1〉 1日2時間以内とし、友だちとのメールなどのやり取りは、夜9時以降は行わない。
- 〈ルール2〉 悪口や人を傷つける内容は書き込まない。送る前に、しっかりと確認する。
- 〈ルール3〉 名前・住所・学校名・顔写真などの個人情報報は、絶対に投稿・公開しない。
- 〈ルール4〉 困った時は一人で悩まず、保護者や先生などの大人に相談する。

平成30年度 青少年健全育成標語 入賞作品

- 「あなたの勇氣 あなたの心 小さな1歩が 命をすくう」
 「ありがとう 心ほんわか いい気もち 人とをつなぐ まほうの言葉」
 「ともだちは たすけられたり たすけたり」
 「差し出そう そっとほくの手みんなの手 小さな氣遣い 明るい笑顔」
 「優しいと 小さな勇氣 それこそが いじめにける スプレーだ」
 「相談してよ あなたの助けにになりたいの」

- 文京台小学校 5年 小向 伊織 さん
 東野幌小学校 3年 北山 七海 さん
 いずみ野小学校 4年 斎藤 遼太郎 さん
 大麻東中学校 1年 藤吉 隼大 さん
 立命館慶祥中学校 1年 板谷 葉 さん
 大麻東中学校 2年 高橋 結斗さん

困ったことや相談ことは・・・

- 江別市いじめ不登校相談 382-4044
 江別市少年指導センター 384-7830
 江別市家庭児童相談 381-1236
 子ども相談支援センター 0120-3882-56 (24時間)

江別市教育委員会少年指導センター

TEL 384-7830

事業名：いじめ・不登校対策事業

教育支援課 主査（教育支援）

政策	06 子育て・教育	戦略	
取組の 基本方針	02 子どもの教育の充実	プロジェクト	
		プログラム	
開始年度	—	終了年度	—
		区分1	継続
		区分2	単独
			補助金

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒、保護者及び教育関係者 	
手段（事務事業の内容、やり方）	
<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ・不登校の専用窓口を開設し、専任指導員が教育相談に対応する。 ・青年センターにスクールカウンセラーを配置し、カウンセリングにあたる。 ・不登校児童生徒を対象に、すぼっとケア（学習支援）とケア事業（体験活動）を実施する。 ・いじめ問題について、児童生徒が直接市教委へ訴える心のダイレクトメール事業を実施する。 ・いじめ問題をテーマの一つとして中学生サミットを開催する。 ・情報モラル普及啓発資料を作成、配布する。 	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
<ul style="list-style-type: none"> ・いじめが解消される。 ・不登校の児童生徒が再登校できるようになる。 	

指標・事業費の推移						
	区分	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標 1	小中学校児童生徒数	人	8,811	8,726	8,606	8,570
対象指標 2	不登校児童生徒数	人	108	119	108	119
活動指標 1	いじめ・不登校相談件数	件	37	52	40	52
活動指標 2	すぼっとケア・ケア事業開催回数	回	114	110	117	117
成果指標 1	いじめの解消率	%	100	100	100	100
成果指標 2	再登校率	%	32	22	32	32
事業費 (A)		千円	5,881	5,921	5,543	5,712
正職員人件費 (B)		千円	7,287	7,237	7,336	7,386
総事業費 (A+B)		千円	13,168	13,158	12,879	13,098

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
31年度	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ・不登校の専用窓口開設 ・スクールカウンセラーによる教育相談を実施 ・不登校児童生徒を対象に、すぼっとケア（学習支援）とケア事業（体験活動）を実施 ・心のダイレクトメール事業を実施 ・中学生サミットの開催 ・情報モラル普及啓発の実施 	専任指導員報酬：3,939千円

改革案（2月時点）		改革方向性（コスト）		
31年度への改善方向性		減少	維持	増加
維持				
見直し				
新規				
休止				
廃止				
その他				

令和元年度

江別市適応指導教室

「すぼっとケア」

不登校支援

実施日

火曜日

水曜日

木曜日

時間 10:00～12:00

場所

江別市青年センター

江別市緑町西2-11 (飛高山公園内)

TEL011-383-1221

ずっと探していたものがみつかるかも。



お問い合わせ

各学校または 江別市教育委員会 教育支援課

TEL 011-381-1409

「すぼっとケア」の日課

10:00'10:05 朝の会

・予定の確認、活動目標設定

10:05'11:15 学習の時間

・自学自習 自分の計画で自習
・支援授業 支援員による授業
・個別学習 個差で支援員と学習

11:20'11:55 交流活動
集団活動

・スタッフとの交流
・トランプ等のゲームや卓スポーツ

11:55'12:00 帰りの会

・後片付け 連絡

体験活動

ケア事業

- 料理教室
- 高校見学
- 健康教室
- 陶芸教室 etc.

すぼっと読書

毎月 1、2回

読書に親しむ日

10:00～12:00

場所 情報図書館
2 F 読書教室集合

通級までの流れ

1 入級相談

・学校、教育委員会へ

2 体験活動

・見学、立派内容の紹介

3 親学面談

・担当者と面談相談

4 申請書受理

・入級日を学校へ提出

5 通級開始

C 持ち物 上履、学習用具
C 服装 自由
C 月謝 教室により
C 月謝 「ふれあいひろ」発行
「ほろろ」発行
発行費300円(印刷費別)
発行費200円
スクールカウンセラー1名

事業名：「心の教室」相談事業

教育支援課 主査（教育支援）

政策	06 子育て・教育		戦略					
取組の 基本方針	U2 子どもの教育の充実		プロジェクト					
			プログラム					
開始年度	平成10年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
・児童、保護者及び教育関係者	
手段（事務事業の内容、やり方）	
・相談員（カウンセリング講座修了者や教員経験者など相談業務に携わった経験者）を学校に配置し、学校生活や日常の様々な悩みや困りごとの相談に応じる。	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
・児童、保護者、教育関係者の悩みが軽減、解消される。	

指標・事業費の推移						
	区分	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標 1	小中学校児童生徒数	人	8,811	8,726	8,606	8,570
対象指標 2						
活動指標 1	相談員配置学校数	校	18	18	17	17
活動指標 2	延べ相談時間	時間	5,195	5,309	5,195	5,309
成果指標 1	延べ相談件数	件	15,120	18,330	15,120	18,330
成果指標 2						
事業費 (A)		千円	5,381	5,481	5,650	5,622
正職員人件費 (B)		千円	1,534	1,524	1,544	1,555
総事業費 (A+B)		千円	6,915	7,005	7,194	7,177

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
31年度	小学校17校に心の教室相談員を配置し、児童、保護者、教育関係者の悩みや相談に対応	心の教室相談員報酬：5,570千円

改革案（2月時点）		改革方向性（コスト）			
31年度への改善方向性		減少	維持	増加	
維持		向上			
見直し			維持		
新規				低下	
休止					
廃止					
その他					

事業名：スクールカウンセラー事業

教育支援課 主査（教育支援）

政策	06 子育て・教育		戦略				
取組の 基本方針	U2 子どもの教育の充実		プロジェクト				
			プログラム				
開始年度	平成 8年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独 補助金

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
・児童生徒、保護者及び教育関係者	
手段（事務事業の内容、やり方）	
・小中学校にカウンセラー（臨床心理士等）を配置し、対象校の児童生徒をカウンセリングの対象として相談業務にあたる（報酬は北海道負担）。	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
・児童生徒、保護者、教育関係者の悩みが軽減、解消される。	

指標・事業費の推移						
	区分	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標 1	小中学校児童生徒数	人	8,811	8,726	8,606	8,570
対象指標 2						
活動指標 1	配置学校数	校	9	9	9	9
活動指標 2	延べ相談時間	時間	1,059	1,090	1,059	1,090
成果指標 1	延べ相談件数	件	1,176	1,454	1,176	1,454
成果指標 2						
事業費 (A)		千円	81	5	63	45
正職員人件費 (B)		千円	1,534	1,524	1,544	1,555
総事業費 (A+B)		千円	1,615	1,529	1,607	1,600

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
31年度	中学校8校、小学校1校にスクールカウンセラーを配置し相談業務にあたる。	配置校消耗品費：45千円

改革案（2月時点）		改革方向性（コスト）		
31年度への改善方向性		減少	維持	増加
維持				
見直し				
新規				
休止				
廃止				
その他				

事業名：スクールソーシャルワーカー事業 教育支援課 主査（教育支援）

政策	06 子育て・教育	戦略	2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり
取組の 基本方針	02 子どもの教育の充実	プロジェクト	B) 教育内容の充実
		プログラム	
開始年度	平成23年度	終了年度	—
	区分1	継続	区分2
		補助	補助金

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
・児童生徒、保護者及び教育関係者	
手段（事務事業の内容、やり方）	
<ul style="list-style-type: none"> ・問題を抱える児童生徒の置かれている環境への働きかけ ・学校や関係機関との連携や調整 ・保護者や学校等に向けて、予防的な情報提供、相談支援 	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
・児童生徒、保護者の抱える問題が解決される。	

指標・事業費の推移						
	区分	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標 1	小中学校児童生徒数	人	8,811	8,726	8,606	8,570
対象指標 2						
活動指標 1	スクールソーシャルワーカー配置人数	人	2	2	3	3
活動指標 2	延べ相談支援件数	件	645	1,201	1,020	1,020
成果指標 1	支援ケース件数	件	104	99	125	125
成果指標 2						
事業費 (A)		千円	4,460	4,500	6,868	6,833
正職員人件費 (B)		千円	1,534	1,524	1,544	1,555
総事業費 (A+B)		千円	5,994	6,024	8,412	8,388

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
31年度	スクールソーシャルワーカーが、教育分野に関する知識に加え、社会福祉等の専門的な知識や経験を用いて、問題を抱える児童生徒に対して相談支援を行う	スクールソーシャルワーカー報酬：6,729千円

改革案（2月時点）		改革方向性（コスト）		
31年度への改善方向性		減少	維持	増加
維持				
見直し				
新規				
休止				
廃止				
その他				
	改革方向性（成果）	向上	維持	低下

江別市教育委員会

スクールソーシャルワーカー(SSW)にご相談下さい



スクールソーシャルワーカーは家庭と小中学校で起る様々な問題をサポートします。



- 学校**
- 家庭**
- 連携**
- 相談**

不登校や友人関係で悩んでいる、学習が身につかない…

子育ての悩みや生活リズムの乱れが改善できない…

福祉サービスや医療や専門機関と連携しています

電話、面談、家庭訪問など、いろいろな相談に応じます

社会福祉士・精神保健福祉士が相談に応じます

江別市教育委員会
TEL 011-381-1409
江別市東砂町24-6

こんなことで困っていませんか？



家庭で…

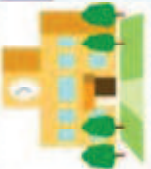
- おだち状態に思っている
- 生活リズムが見れている
- 親子の感情が安定しない

学校で…

- 友んとのトラブルが多い
- 担任の先生と話が合わない
- 授業に集中できず、成績が低い
- 集団活動が苦手
- 集団に馴染めず、悪友を交る
- 不登校で連絡が断ち切れている

関係機関や専門チームと連携して、状況の改善を図ります

- 江別市健康福祉部子育て支援課
- 江別子ども発達支援センター・民生委員・児童委員
- 在宅福祉サービス公社
- 児童相談所・警察・少年サポートセンター等



不登校支援と連携しています

市の通学指導教室で、児童生徒と一緒に活動していきます

お気軽にご相談下さい

つなげるこころ つなげる支援
ご相談は江別市教育委員会学校教育支援室
スクールソーシャルワーカーまで
江別市高砂町24-6 TEL 011-381-1409

事業名：子ども会育成事業

生涯学習課 青少年係

政策	06 子育て・教育			戦略					
取組の 基本方針	02 子どもの教育の充実			プロジェクト					
				プログラム					
開始年度	昭和36年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	団体運営補助

事務事業の目的と成果									
対象（誰、何に対して事業を行うのか）									
江別市子ども会育成連絡協議会（江別、野幌、大麻・文京台地区子ども会）									
手段（事務事業の内容、やり方）									
江別市子ども会育成連絡協議会が取り組む、幅広い年齢層の子どもたちへの豊かな体験活動と各地区育成会の行う活動に対し、「江別市教育振興事業補助金交付規則」に基づき、補助金を交付する。									
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
青少年の健全育成を図ることを目的とした各地区子ども会事業への参加者数が増え、活動が活発化する。									

指標・事業費の推移						
	区分	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標 1	子ども会の数	団体	3	3	3	3
対象指標 2						
活動指標 1	補助金額	千円	878	878	758	737
活動指標 2						
成果指標 1	子ども会活動への地域住民の参加延べ数	人	314	309	321	321
成果指標 2	子ども会活動の取り組み数	件	39	38	38	38
事業費 (A)		千円	878	878	758	737
正職員人件費 (B)		千円	2,685	3,809	2,703	2,721
総事業費 (A+B)		千円	3,563	4,687	3,461	3,458

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
31年度	<ul style="list-style-type: none"> 小学生相撲大会の開催 青少年キャンプ村への協力 小中学生かるた大会の開催 ドッチビー体験会の開催 スノーフェスティバルへの協力 各地区育成会との連携と協力 ジュニアリーダー養成の支援 会議等の開催 活動団体の運営に対し補助金を支出 	子ども会への補助金 737千円

改革案（2月時点）		改革方向性（コスト）		
31年度への改善方向性		減少	維持	増加
維持 見直し 新規 休止 廃止 その他		向上		
		維持		
		低下		

小学生相撲大会

日時：平成30年7月14日(土) 10時～

場所：江別市民体育館相撲場

※荒天の場合は7月15日(日)に順延します

各学年男女別の個人戦
女子・初心者の方
大歓迎！！



主 催 江別市子ども会育成連絡協議会
江別相撲連盟
市民体育大会実行委員会
共 催 社会を明るくする運動江別地区実施委員会

知ろう！ やってみよう！ ドッチビー体験会

平成30年9月1日(土) 9時から

場所:対雁小学校体育館

対象:市内在住の小学生以上及び
一般江別市内で活動する団体

ドッチビーとは??

やわらかいフリスビーのような
「ディスク」を使うニュースポーツです。

年齢に関係なく一緒に楽しめますので、
ぜひ、親子や友達同士でご参加ください！



<昨年の様子>



北海道フライングディスク協会の講師陣



主催 江別市子ども会育成連絡協議会
江別市教育委員会
協力 北海道フライングディスク協会

申込方法

申込み用紙に記入の上、8月28日(火)までに下記事務局までFAXまたは持参
※ 電話、メールの申込みも可

申込み・問い合わせ

江別市子ども会育成連絡協議会事務局(江別市教育委員会生涯学習課青少年係)
〒067-0074 江別市高砂町 24-6
TEL: 381-1069 FAX: 382-3434
E-mail: shogaigakushu@city.ebetsu.lg.jp

第10回 江別市 小中学生かるた大会

日時：平成30年12月15日（土）9時45分から

会場：江別市民体育館 柔剣道室



主 催	江別市子ども会育成連絡協議会
共 催	社会を明るくする運動江別地区実施委員会
協 力	江別江盛かるた倶楽部

申し込み方法

申込み用紙に記入の上、12月5日（水）までに下記事務局までFAX、メール、郵送、持参のいずれかでお申し込みください。

問い合わせ

江別市子ども会育成連絡協議会事務局（江別市教育委員会生涯学習課青少年係）
〒067-0074 江別市高砂町 24-6
TEL：381-1069 FAX：382-3434
E-mail：shogakushu@city.ebetsu.lg.jp



事業名：成人式開催事業

生涯学習課 青少年係

政策	06 子育て・教育			戦略					
取組の基本方針	02 子どもの教育の充実			プロジェクト					
				プログラム					
開始年度	昭和33年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	行事イベント補助

事務事業の目的と成果									
対象（誰、何に対して事業を行うのか）									
成人のつどい実行委員会 新成人									
手段（事務事業の内容、やり方）									
<ul style="list-style-type: none"> ・新成人が大人になったことを自覚する場を提供するため、新成人となる実行委員を募集し、内容などを企画したつどいを実施する。 ・「江別市教育振興事業補助金交付規則」に基づき、江別市成人のつどい実行委員会に対してアトラクション出演謝礼、交歓会景品など成人のつどい開催に要する経費について補助金を支出する。 									
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
「成人のつどい」への参加を契機に、公民としての権利と義務を再認識し、自律ある社会人として自覚を促す。									

指標・事業費の推移						
	区分	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標 1	実行委員数	人	9	4	7	7
対象指標 2	新成人数	人	1,439	1,541	1,385	1,453
活動指標 1	補助金額	千円	220	220	220	190
活動指標 2						
成果指標 1	成人のつどい参加者数	人	935	952	855	911
成果指標 2	参加率	%	64.9	61.7	61.7	62.7
事業費 (A)		千円	500	505	502	475
正職員人件費 (B)		千円	2,301	2,285	2,317	2,333
総事業費 (A+B)		千円	2,801	2,790	2,819	2,808

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
31年度	<ul style="list-style-type: none"> ・実行委員の募集 ・実行委員会の開催 ・成人対象者の抽出 ・案内葉書の作成、発送 ・しおり、封筒の作成 ・成人のつどい（式典・交歓会）の開催 ・活動団体の行事イベントに対し補助金を支出 	<ul style="list-style-type: none"> 成人のつどいプログラム等印刷費 63千円 会場使用料 129千円 実行委員会への補助 190千円 案内状送料 93千円

改革案（2月時点）		改革方向性（コスト）		
31年度への改善方向性		減少	維持	増加
維持			○	
見直し				
新規				
休止				
廃止				
その他				

事業名：発明教室開設事業

生涯学習課 青少年係

政策	06 子育て・教育			戦略					
取組の 基本方針	02 子どもの教育の充実			プロジェクト					
				プログラム					
開始年度	平成 5年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	団体運営補助

事務事業の目的と成果									
対象（誰、何に対して事業を行うのか）									
江別市少年少女発明クラブ									
手段（事務事業の内容、やり方）									
<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校への周知や市広報などを通して参加者を募集し、専任指導員のもものづくり教室を開講する。 ・「江別市教育振興事業補助金交付規則」に基づき、発明教室を円滑に運営する江別市少年少女発明クラブに対し補助金を支出する。 									
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
子ども達を対象に、ものづくりに関する興味や関心を追及する場を提供し、集団活動や体験学習の経験を通して協調性を養い、豊かな創造性を育む。									

指標・事業費の推移						
	区分	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標 1	対象クラブ数	団体	1	1	1	1
対象指標 2						
活動指標 1	補助金額	千円	606	581	581	581
活動指標 2	開催回数	回	32	24	24	24
成果指標 1	作品展出品数	件	35	39	40	40
成果指標 2	延べ活動人数	人	337	356	480	480
事業費 (A)		千円	606	581	581	581
正職員人件費 (B)		千円	1,534	2,285	2,317	2,333
総事業費 (A+B)		千円	2,140	2,866	2,898	2,914

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
31年度	<ul style="list-style-type: none"> ・4月から1月：製作教室 ・夏冬の作品展展示会 ・活動団体の運営に対し補助金を支出 	発明教室実施団体への補助 581千円

改革案（2月時点）		改革方向性（コスト）		
31年度への改善方向性		減少	維持	増加
維持			○	
見直し				
新規				
休止				
廃止				
その他				

平成30年度 発明(工作)クラブ

会員募集



募集 4月に 小3年~中3年になる人

開講 4月7日(土) 13:30

場所 大麻東小学校 発明クラブ教室

あったらいいな ほしいな
と思うものを

いっしょに
つくいませんか

帽子や手ぶくろをかけるもの



鏡付きの物入れ



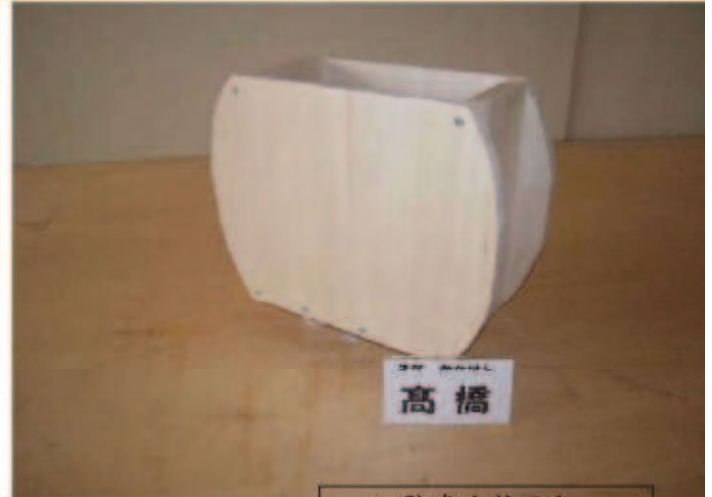
ランプシェード

申込先

江別市教育委員会生涯学習課

江別市少年少女発明クラブ

事務局 TEL. 381-1069



い動式小物入れ

事業名：青少年のための市民会議補助金

生涯学習課 青少年係

政策	06 子育て・教育			戦略					
取組の 基本方針	02 子どもの教育の充実			プロジェクト					
				プログラム					
開始年度	昭和55年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	団体運営補助

事務事業の目的と成果									
対象（誰、何に対して事業を行うのか）									
江別市青少年のための市民会議									
手段（事務事業の内容、やり方）									
江別市青少年のための市民会議が取り組む、青少年の健全育成等の啓発活動や青少年の非行防止活動並びに有害環境の点検活動に対し、「江別市教育振興事業補助金交付規則」に基づき活動費の一部を補助する。									
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
江別市青少年のための市民会議が行う活動が充実し、青少年を取り巻く環境が向上していく。									

指標・事業費の推移						
	区分	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標 1	市民会議の会員数（個人）	人	198	190	177	180
対象指標 2	市民会議の会員数（団体）	団体	58	57	55	55
活動指標 1	補助金額	千円	129	129	129	120
活動指標 2						
成果指標 1	主催事業協力者数	人	91	86	79	79
成果指標 2	非行防止標語応募件数	件	2,258	2,612	1,337	1,400
事業費 (A)		千円	129	129	129	120
正職員人件費 (B)		千円	2,301	3,809	2,317	2,333
総事業費 (A+B)		千円	2,430	3,938	2,446	2,453

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
31年度	<ul style="list-style-type: none"> 青少年健全育成啓発などの標語募集 少年の主張石狩地区大会江別代表者の選考 青少年善行賞の選定、表彰 街頭啓発の実施 会議等の開催 市民会議に対し補助金を支出 	<ul style="list-style-type: none"> 市民会議への補助 120千円

改革案（2月時点）		改革方向性（コスト）		
31年度への改善方向性		減少	維持	増加
維持			○	
見直し				
新規				
休止				
廃止				
その他				

標語募集!!



有害サイトの利用防止、命の重さ、
家族、友達との絆…
あなたのメッセージを標語にして
伝えてみませんか？

※交通安全標語は選考対象外です。

平成29年度 最優秀賞

- 「手と手と手 みんなできづく 仲間の輪 みんな仲良し 毎日笑顔」
江別太小学校 4年 中尾 華絆さん
- 「少しでも どんなことでも話そうよ 小さなふれあい 大きな一歩」
中央中学校 2年 澁谷 栄佑さん
- 「たくさんの 壁を乗り越え 開く道 気づけば ごらん 明るい世界」
大麻高等学校 1年 宗像 彩音さん



応募期間 7月2日(月)～8月31日(金)
江別市青少年のための市民会議

事業名：青少年キャンプ村事業

生涯学習課 青少年係

政策	06 子育て・教育			戦略					
取組の 基本方針	02 子どもの教育の充実			プロジェクト					
				プログラム					
開始年度	昭和43年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

事務事業の目的と成果									
対象（誰、何に対して事業を行うのか）									
市内の小学校4年生から中学校3年生の児童・生徒									
手段（事務事業の内容、やり方）									
自然体験事業として日常の生活から離れ、自然豊かな環境の中で青少年キャンプ村を1泊2日の日程で開設する。大学生、高校生からなるボランティアサークルの指導によりキャンプを行う。									
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
野外生活の楽しさを感じるとともに、異年齢との交流、及び集団生活を通して規律のある生活態度・生活技術を学び、子どもたちの協調性、社会性を高める。									

指標・事業費の推移						
	区分	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
対象指標1	市内の小学校4年生から中学校3年生の児童および生徒数	人	6,113	5,848	5,773	5,631
対象指標2						
活動指標1	キャンプ村開催日数	日	5	4	5	5
活動指標2						
成果指標1	参加グループ数	グループ	95	81	75	100
成果指標2	青少年キャンプ村参加人数	人	548	419	374	400
事業費(A)		千円	717	800	782	724
正職員人件費(B)		千円	3,452	4,571	4,633	6,609
総事業費(A+B)		千円	4,169	5,371	5,415	7,333

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
31年度	8月上旬に江別市森林キャンプ場において、青少年キャンプ村を1泊2日の日程で開設する。大学生、高校生からなるボランティアサークルの指導によりキャンプを行う。	生活指導員謝礼 336千円 バス借上げ料 318千円

改革案（2月時点）		改革方向性（コスト）		
31年度への改善方向性		減少	維持	増加
維持				
見直し				
新規				
休止				
廃止				
その他				

第50回（平成30年度）青少年キャンプ村「こんがり王国」開設要項

- 1 目的 自然に親しみながら、共同生活を通じて野外生活や集団生活の楽しさ、規律ある生活態度・生活技術を学んでもらい、協調性・社会性を高め、青少年の健全育成に資する。多様なプログラムを通して日常の家庭・学校生活では得られない「工夫から創造」の場面を直接体験することにより、形ではなく心の財産を形成する一助とする。
- 2 主催 江別市教育委員会・江別市子ども会育成連絡協議会
共催 江別市青少年サークル・江別市青少年活動協会
- 3 実施日 (1) 8月 6日(月)～8月 7日(火)の1泊2日
(2) 8月 7日(火)～8月 8日(水)の1泊2日
(3) 8月 8日(水)～8月 9日(木)の1泊2日
(4) 8月 9日(木)～8月10日(金)の1泊2日
(5) 8月10日(金)～8月11日(土)の1泊2日
※荒天の場合は、中止になることがあります。
- 4 場所 江別市森林キャンプ場（西野幌928番地） TEL 389-6493
- 5 対象 江別市内に居住する小学4年生～中学生まで。
- 6 定数 1日25グループ（1グループあたり5～8名が基本）
- 7 参加費 1人1,500円（食費、保険料、交通費、雑費など）
※ やむを得ない事情により、当日欠席される場合は、8/3（金）17：15までにご連絡いただければ全額を返金いたします。ただし、上記の期日を過ぎてからのご連絡は対応いたしかねますのでご了承ください。
- 8 受付 平日8:45～17:15まで。
- 9 申込 (1) **基本申込(5～8名(男女別々は必須)のグループでの申込)の場合**
 - ①「参加申込書」に参加費を添えて、7月20日(金)までに、教育委員会生涯学習課に申し込むものとする。
 - ②基本申込数が定数（1日25グループ）に満たなく、申込責任者に抽選会の連絡がなかった場合は、第1希望日で参加決定したものとする。
 - ③基本申込数が定数（1日25グループ）を超えた場合は、抽選対象グループの申込責任者に連絡し、代表1名の出席により抽選会を実施する。
ア) 抽選会日時 7月30日(月) 午前9時から
イ) 抽選会場所 教育庁舎大会議室(2) **少人数申込(1～4名(男女別々は必須)の少人数グループでの申込)の場合**
 - ①少人数申込は以下の要件をご了承の上、「参加申込書」に参加費を添えて、7月20日(金)までに、教育委員会生涯学習課に申し込むものとする。
 - ア) 基本申込（5～8名）による参加希望を優先する。
 - イ) 基本申込（5～8名）による参加日確定後、定数（1日25グループ）に満たない実施日から参加日を決定する。
 - ウ) 基本申込（5～8名）による参加数が定数（1日25グループ）を超えた場合は、第2希望日から参加日を決定する。
 - エ) 他グループと混成して5～8名グループを教育委員会が編成する。
 - ②少人数申込数が、基本申込参加日確定後の残数に満たなく、申込責任者に抽選会の連絡がなかった場合は、第1希望日で参加決定したものとする。

裏面に続きます

- ③少人数申込数が、基本申込参加日確定後の残数を超えた場合は、抽選対象グループの申込責任者に連絡し、代表1名の出席により抽選会を実施する。
- ア) 抽選会日時 7月30日(月)午前11時から
- イ) 抽選会場所 教育庁舎大会議室

10 概要

- 1日目：教育庁舎裏の「つばめ公園」に13時00分までに集合。点呼の後、バスで林木育種場を経由し、キャンプ場へ移動。炊事体験等のプログラムを経てテントに宿泊。
- 2日目：午前のプログラム終了後、バスで「つばめ公園」に戻り、11時45分頃解散。

11 持ち物

(1) 個人で用意する物

割れない皿・コップ、スプーン、箸、寝袋、洗面用具、筆記用具、帽子、ラジオ体操カード、ウインドブレーカー等の防寒着、雨合羽、着替え(長袖、長ズボン)、米1合、軍手、新聞紙、うちわ

(2) 基本申込グループで用意する物【グループで持って来る人を決める】

かいちゅう電灯(2個)、食材【8名分の目安＝ジャガイモ(中2ヶ)、にんじん(中3本)、玉ねぎ(中2ヶ)、カレールウ(適量)、カレーをおいしくする食材】

(3) 少人数申込グループで用意する物【グループで持って来る人を決める】

かいちゅう電灯(1個)、食材【4名分の目安＝ジャガイモ(中1ヶ)、にんじん(中1本)、玉ねぎ(中1ヶ)、カレールウ(適量)、その他カレーをおいしくする食材】

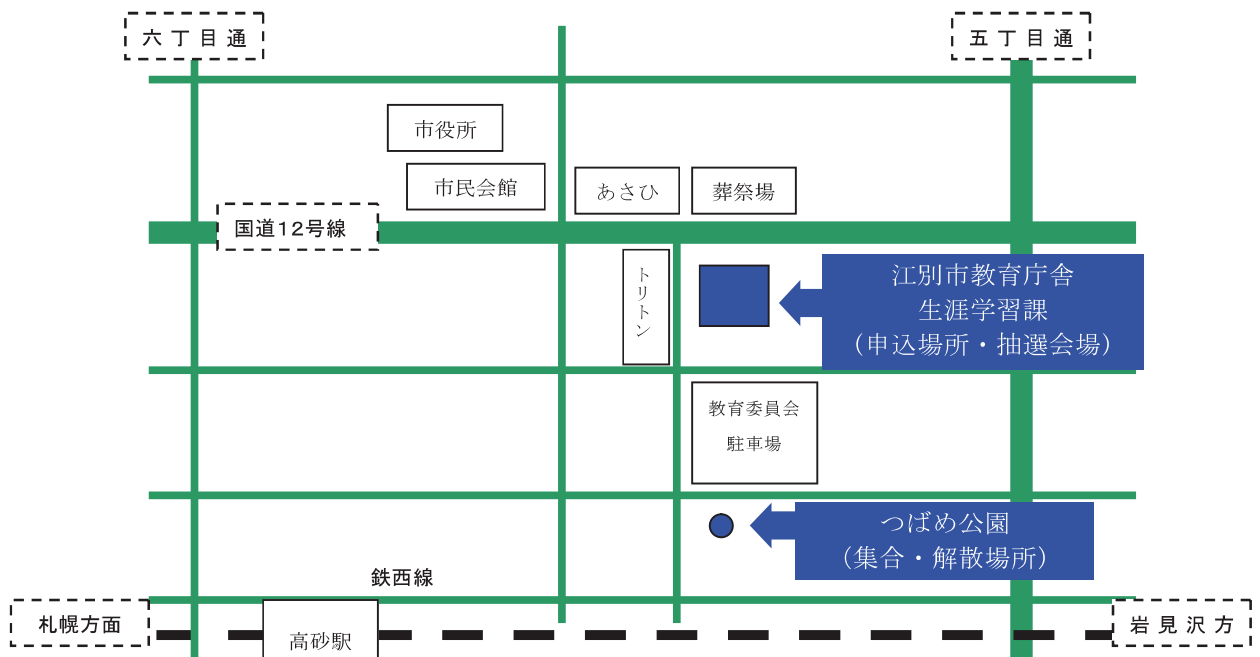
- ※1 自然体験を目的としたキャンプであるため、キャンプ場内に自動販売機の設置がありますが購入は禁止します。
- ※2 おやつ、飲み物、携帯電話、スマートフォン、マンガ本、ゲーム機、カメラ、レーザーポインター等は持ってこないでください。(持ってきた場合、退村時までお預かりします。)
- ※3 持ち物には必ず氏名をつけてください。
- ※4 食材は切ってこないでください。
- ※5 夕食はカレーライス、朝食は煮込みうどんを作ります。カレーライスに入れる「肉」、煮込みうどんの「食材」は教育委員会で用意します。

12 避難

悪天候等により安全が確保できないと判断した場合は緊急避難を開始します。

13 問合せ

教育委員会生涯学習課青少年係
江別市高砂町24番地の6(TEL381-1069)



事業名：青少年文化賞顕彰事業

生涯学習課 生涯学習係

政策	06 子育て・教育	戦略	
又組の本方針	02 子どもの教育の充実	具体的施策	
開始年度	昭和62年度	終了年度	—
	区分1	継続	区分2
		単価	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）
小学生以上24歳以下の市民

指標名	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算	
対象指標1	小学生以上24歳以下の市民	人	20,641	20,273	20,273	20,141
対象指標2						

手段（事務事業の内容、やり方）
各種コンクール等において優秀な成績をおさめるなど、市内における芸術及び文化の振興に貢献した青少年に対し各賞を贈る。贈呈式は青少年スポーツ賞と共同開催している。

指標名	単位	28年度実績	29年度実績	30年度実績見込み	31年度予算
活動指標1	審査会開催回数	回	3	3	3
活動指標2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）
創造性豊かな芸術、文化に対する意識を高める。

指標名	単位	28年度実績	29年度実績	30年度実績見込み	31年度予算	
成果指標1	受賞者数	人	23	25	19	21
成果指標2						

事業費の推移	単位	28年度実績	29年度実績	30年度予算	31年度予算
事業費(A)	千円	365	429	209	360
正職員人件費(B)	千円	767	762	772	778
総事業費(A+B)	千円	1,132	1,191	981	1,138

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
11年度	・教育機関、文化団体等に対し該当者の推薦依頼を行い、推薦があった中から表彰基準を満たしたものについて、受賞歴やコンクールの内容等を精査し、庁議において審議の上、表彰者を決定する。	・盾代 360千円

3年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由(維持以外は記載)
維持	



栄誉を讃えて

青少年文化賞・スポーツ賞

文化奨励賞・スポーツ奨励賞・教育委員会賞



立命館慶祥中学校・高等学校

2018年度スーパーグローバルハイスクール (SGH) 全国高校生フォーラム文部科学大臣賞

団体



むらかみ はるか
村上 陽香

立命館慶祥高1年
第22回全国高校生創作コンテスト現代詩の部優秀賞



きしもと まひる
岸本 万尋

立命館慶祥高3年
椎尾弁匡記念杯第72回全国高等学校弁論大会準優勝



いけだ きょうか
池田 京香

立命館慶祥中1年
平成30年度「家族や地域の大切さに関する作品コンクール」手紙・メール部門中学生・高校生の部最優秀作品賞



はつや みゆう
初谷 実優

大麻東中3年
第8回日本パッハコンクール全国大会中学生B部門金賞

文化賞

全国規模の各種コンクールなどで3位以内または通算2年以上入賞



ほりうち りこ
堀内 凜子

豊幌小4年
日本音楽指導者協会第34回ピアノコンクール全国大会ジュニアB部門敢闘賞
第7回日本パッハコンクール全国大会小学1・2年部門Aコース奨励賞

文化奨励賞

全国規模の各種コンクールなどで1位

個人

高橋 慶多 立命館慶祥高1年
第10回日本地学オリンピックブック本選銅賞

高橋 優心 江別第一中2年
第42回ピティナ・ピアノコンペティション北日本地区本選大会北日本2地区連弾中級A第1位

前田 彩希 江別第三中1年
第42回ピティナ・ピアノコンペティション北日本地区本選大会北日本2地区連弾中級A第1位

井上 蒼依 立命館慶祥中1年
第27回国際理解・国際協力のための作文コンテスト中学生の部日本国際連合協会北海道本部長賞

教育委員会賞

全国規模の各種コンクールで2位、3位

個人

西田 景 立命館慶祥高2年
第61回全道高等学校弁論大会課題の部優秀賞
小野 稟佳 江別大小6年
第6回WROJapan2018札幌予選会小学生部門第2位

坂田 実優苗 大麻西小3年
第49回全国書道コンクール硬筆部特別賞一席

加藤 文治 大麻西小2年
第49回全国書道コンクール毛筆部特別賞二席

大麻高等学校吹奏楽部
第49回北海道アンサンブルコンクール金賞

立命館慶祥中学校囲碁・将棋部
文部科学大臣杯第14回小・中学校将棋団体戦北海道大会第3位

団体

江別高等学校華道部
Kenobo 花の甲子園2018北海道地区大会優勝

立命館慶祥高等学校囲碁・将棋部
第54回全道高等学校将棋選手権大会女子団体優勝

石井 誠真 中央小6年
第49回全国学生書道展個人部(A規格) 最高賞

スポーツ賞

個人

全国規模のスポーツ大会などで3位以内
または通算2年以上入賞、全国記録の更新



石堂 陽奈
立命館慶祥高1年

第73回国民体育大会陸上競技少年女子B100m第2位



守屋 優人
とわの森三愛高3年

第73回国民体育大会ソフトテニス競技少年男子(北海道選抜チームとして)第2位



佐藤 竜斗
とわの森三愛高3年

第73回国民体育大会ソフトテニス競技少年男子(北海道選抜チームとして)第2位



亀田 隆介
とわの森三愛高3年

第73回国民体育大会ソフトテニス競技少年男子(北海道選抜チームとして)第2位



藤田 大輝
とわの森三愛高3年

第73回国民体育大会ソフトテニス競技少年男子(北海道選抜チームとして)第2位



**立命館慶祥高等学校
女子400mリレーチーム**

秩父宮賜杯第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会女子4×100mリレー優勝

団体



山口 桜花
江別第一中3年

第12回全国中学生少林寺拳法大会論文の部第2位



松田 奈夏
立命館慶祥高1年

第73回国民体育大会陸上競技少年女子B走幅跳第3位



スポーツ奨励賞

全国規模のスポーツ大会などで1位

個人

村田 梨於 とわの森三愛高3年

第50回北海道高等学校新人バドミントン大会兼第46回全国高等学校選抜バドミントン大会南北海道予選会女子シングルス優勝

岩崎 真怜 とわの森三愛高3年

第50回北海道高等学校新人バドミントン大会兼第46回全国高等学校選抜バドミントン大会南北海道予選会女子ダブルス優勝

大宮 菜々花 とわの森三愛高3年

第71回北海道高等学校新人バドミントン大会兼第46回全国高等学校選抜バドミントン大会南北海道予選会女子ダブルス優勝

佐藤 凜佳 とわの森三愛高2年

第71回北海道バドミントン選手権大会高校女子シングルス優勝

鈴木 理子 とわの森三愛高2年

第71回北海道バドミントン選手権大会高校女子シングルス優勝

七宮 優羽 とわの森三愛高2年

第71回北海道バドミントン選手権大会高校女子ダブルス優勝



ソニック SONIC

第28回全日本ドッジボール選手権全国大会第3位

齋 優汰 対雁小6年

第17回北海道小学生地区対抗バドミントン選手権大会兼第27回全国小学生バドミントン選手権大会南北海道地区予選会女子団体(札幌A選抜として)優勝

ボンドレオ将 立命館慶祥高2年

第34回北海道高等学校新人陸上競技大会男子110mハードル第1位

千葉 桃子 立命館慶祥高1年

第73回国民体育大会北海道代表選手権会少年B女子100mハードル第1位

鷹 祥永 立命館慶祥高1年

第34回北海道高等学校新人陸上競技大会男子100m第1位

重森 康夫 とわの森三愛高2年

第48回北海道高等学校新人ソフトテニス選手権大会男子ダブルス優勝

吉根 睦朗 とわの森三愛高2年

第13回講道館柔道「形」北海道競技会投の形一部優勝

嶋田 晴斗 江別第一中3年

第13回講道館柔道「形」北海道競技会投の形一部優勝

櫻井 優 中央中3年

平成30年度北海道中学校体育大会第48回北海道中学校卓球大会男子個人優勝

櫻井 花 中央小4年

平成30年度北海道卓球選手権大会カブの部女子シングルス優勝

嶋山 瑠希亜 江別第三中3年

第13回講道館柔道「形」北海道競技会投の形一部優勝

嶋田 晴斗 江別第一中3年

第13回講道館柔道「形」北海道競技会投の形一部優勝

櫻井 優 中央中3年

平成30年度北海道中学校体育大会第48回北海道中学校卓球大会男子個人優勝

櫻井 花 中央小4年

平成30年度北海道卓球選手権大会カブの部女子シングルス優勝

工藤 蒼太 江別第一中3年

第57回北海道新体操選手権大会(第36回全日本ジュニア新体操選手権大会北海道予選)新体操男子ジュニア個人総合第1位

二階堂 克 上江別小6年

第25回北海道新体操大会小学男子一種目の部第1位

佐藤 惟央 江別第二中1年

第29回北海道武術太極拳連盟競技会ジュニア男子棍術B規定套路の部ジュニア男子刀術B規定套路の部第1位

山本 桜旺 中央小6年

第14回東北・北海道ブロックジュニア武術太極拳競技大会女子初級長拳、女子初級長器械、女子初級短器械第1位

岩瀬 浩平 中央中1年

公益社団法人日本空手協会第61回全国空手道選手権大会予選兼第56回北海道空手道選手権大会中学1年生男子組手の部優勝

立命館慶祥高等学校男子テニス部

第40回北海道高等学校秋季テニス大会兼第41回全国選抜高校テニス大会北海道地区大会優勝

とわの森三愛高等学校バドミントン部

第70回記念北海道高等学校バドミントン選手権大会兼第69回全国高

★ 青少年文化賞・スポーツ賞 ほか

等学校バドミントン選手権大会北海道予選会学校対抗女子団体優勝

とわの森三愛高等学校

ソフトボール部

平成30年度北海道高等学校体育大会第69回北海道高等学校ソフトボール選手権大会兼第70回全日本高等学校女子ソフトボール選手権大会北海道予選会優勝

とわの森三愛高等学校

男子ソフトテニス部

第71回北海道高等学校ソフトテニス選手権大会兼第68回全国高等学校ソフトテニス選手権大会北海道予選会男子団体優勝

江別第一中学校

男子ソフトテニス部

平成30年度北海道中学校体育大会第39回北海道中学校ソフトテニス大会男子団体優勝

中央中学校女子ソフトテニス部

ケンコーカップ第40回北海道中学生団体対抗ソフトテニス大会中学校女子第1位

とわの森三愛高等学校

体操競技部男子

第71回北海道高等学校体操競技・新体操選手権大会兼全国高等学校体操競技・新体操選手権大会北海道予選会体操競技男子一部団体総合第1位

とわの森三愛高等学校

体操競技部女子

第71回北海道高等学校体操競技・

新体操選手権大会兼全国高等学校体操競技・新体操選手権大会北海道予選会体操競技女子一部団体総合第1位

大麻中学校体操部

平成30年度北海道中学校体育大会第49回北海道中学校体操競技・新体操大会一部女子団体優勝

中央中学校卓球部

平成30年度北海道中学校体育大会第48回北海道中学校卓球大会男子団体優勝

中央中学校男子バレーボール部

平成30年度北海道中学校体育大会第48回北海道中学校バレーボール大会優勝

江別中央ジュニアバレーボールスポーツ少年団「江別中央ジャンプ」

第38回全日本バレーボール小学生大会南北海道大会女子の部優勝

Sieg R-GクラブAチーム

第57回北海道新体操選手権大会(第36回全日本ジュニア新体操選手権大会北海道予選)新体操女子ジュニアの部団体第1位

上江別ブルードリームズ

高円宮賜杯第38回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント南北海道大会優勝

江別大東道院拳友会

江別大東道院拳友会
第38回少林寺拳法北海道大会兼

2018少林寺拳法全国大会ヨグンま北海道選考会団体演武小学生の部最優秀賞(第1位)

神風クレインズ

第28回全日本ドッジボール選手権北海道大会チャレンジ部門低学年ファイターの部優勝

元江別レッド・ソルジャー

第27回春の全国小学生ドッジボール選手権北海道大会小学生高学年部門全国予選の部優勝

M&M's CLUB FAIRIES

USA Regional 2019 北海道大会チアリーディング部門ジュニア編成 LEVEL 1 Medium 優勝

教育委員会賞

全道規模のスポーツ大会などで2位 3位

個人

佐藤 媛 中央中3年
第41回北海道ジュニア新体操選手権大会新体操女子Aクラス個人総合第3位

小野 暁月 文京台小4年
第25回北海道新体操大会小学男子一種目の部第2位

島山 大和 中央中2年
第37回全日本ジュニアバドミントン選手権大会ジュニア新人の部南北海道予選会南北海道男子シングルス準優勝

高尾 夏希 大麻中2年
平成30年度北海道卓球選手権大会カデットの部14歳以下男子シングルス第3位

田中 涼依 大麻東中2年

第42回北海道道場少年剣道大会個人戦中学生女子の部第3位

佐藤 奨吾 江別第二中2年

伊藤 颯世 江別第二中2年

原 珠香 野幌小5年

島守 珠香 野幌小5年

原 澤 野幌小5年

佐藤 律 江別第二小5年

金内 優香 江別第一小3年

公益社団法人日本空手協会第61回全国空手道選手権大会予選兼第56回北海道空手道選手権大会小学3年生女子組手の部準優勝

土井 勇人 対雁小1年

公益社団法人日本空手協会第61回全国空手道選手権大会予選兼第56回北海道空手道選手権大会小学1年生男子組手の部、小学1年生男子形の部第3位

遠藤 靖朋 大麻西小3年

第33回さわやか北海道一輪車競技大会800mレース20インチ小学4年生まで男子第2位

江卓会

第30回北海道ホープス卓球大会女子団体第2位

神風クレインズ

北海道ドッジボール選手権大会2018小学生高学年部門ファイターの部準優勝

対雁バルタンスブルーウィング

第28回全日本ドッジボール選手権北海道大会全国予選部門混合の部準優勝

大泉ラモーズバレーボール少年団

レীবール大会男女混合の部準優勝

江別中央ジュニアバレーボールスポーツ少年団「江別中央ガッツ」

ななかまじ杯第24回北海道小学生バレーボール大会男子の部準優勝

江別第一中学校

女子バスケットボール部

平成30年度北海道中学校体育大会第48回北海道中学校バスケットボール大会第3位

野幌レッドブリックススポーツ少年団

第44回北海道ミニバスケットボール大会兼第50回全国ミニバスケットボール大会北海道予選会女子第3位

Sieg R-GクラブBチーム

第41回北海道ジュニア新体操選手権大会新体操女子団体第3位

Sieg R-GクラブDチーム

第25回北海道新体操大会新体操女子団体徒手小・中学生の部第3位

北海道新体操クラブ江別

第25回北海道新体操大会新体操男子団体小・中学生の部第2位

NORTH新体操クラブ

第41回北海道ジュニア新体操選手権大会新体操男子団体第3位

江別東剣道スポーツ少年団

第42回北海道道場少年剣道大会団体戦中学生の部準優勝

江卓会

第30回北海道ホープス卓球大会女子団体第2位

神風クレインズ

北海道ドッジボール選手権大会2018小学生高学年部門ファイターの部準優勝